

(公財)日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会
2018年度 第1回 患者安全推進地域フォーラム in 北里

日 時：2018年5月19日（土）13：00～17：00

場 所：北里大学病院 臨床教育研究棟（IPE 棟）IPE ホール

幹事病院：北里大学病院

テーマ：医療安全に役立つチームのあり方

医療技術の高度化に伴い、医療現場は専門分化している。これに追従して、多様な専門チームが形成されて活動をしている。今回、医療安全の視点からのチームのあり方について考えてみたい。これまで医療者間のコミュニケーションに注視されているが、チーム間のコミュニケーションの問題について取上げ、先駆的に取り組みをされているチームの各職域の視点から、実践の工夫や問題点等を共有する場にしたい。

開会挨拶 13:00～13:05（5分）
「認定病院患者安全推進協議会の活動紹介」 13:05～13:15（10分）
矢野 真（認定病院患者安全推進協議会 運営委員会委員長、日本赤十字社 医療事業推進本部 総括副本部長）

＜基調講演＞

座長：浅利 靖（北里大学病院 副院長）
「医療安全に役立つチームのあり方」 13:15～14:25（70分）
鈴木 真（亀田総合病院 産婦人科部長、総合周産期母子医療センター長）

====休憩（20分）====

＜シンポジウム＞

座長：鈴木 真（亀田総合病院 産婦人科部長、総合周産期母子医療センター長）
鳥井 晋三（北里大学病院 医療の質・安全推進室室長）
座長より 14:45～14:50（5分）

- ①「モニターアラームコントロールチーム」（臨床工学技士の立場から）14:50～15:10（20分）
富永 あや子（さいたま市民医療センター 臨床工学科）
- ②「呼吸サポートチーム」（看護師の立場から）15:10～15:30（20分）
田村 富美子（聖路加国際病院 救命救急センター）
- ③「院内各チームでの薬剤師の役割」（薬剤師の立場から）15:30～15:50（20分）
澤井 孝夫（国立病院機構相模原病院 薬剤部）
- ④「Rapid Response Team」（医師の立場から）15:50～16:10（20分）
新井 正康（北里大学病院 集中治療センター）
- 全体討論 16:10～16:55（45分）

閉会挨拶 16:55～17:00（5分）
(敬称略)